

2008年2月28日

報道各位

三菱地所株式会社
株式会社四季リゾーツ

企業保養所等有効活用事業会社「株式会社四季リゾーツ」

新たに箱根および蓼科で直営施設を拡大

三菱地所株式会社の社内ベンチャー制度により設立された「株式会社四季リゾーツ」は、この度、箱根町（神奈川県足柄下郡／仙石原）及び蓼科（長野県茅野市）において、他社健康保険組合の保有する保養所の経営を受託し、4月より直営施設として営業を開始しますのでお知らせします。

新たに直営施設となる箱根町の「四季俱楽部 箱根和の香（わのか）」は4月12日にオープンします。これにより、特に人気が高い箱根エリアの施設数が9（客室数109）となり、年間宿泊者数が10万人（箱根町全体の年間宿泊者数は約450万人）を超える見込みで、箱根における「四季俱楽部」の基盤がより強固になります。

また、4月23日にオープンする蓼科の直営施設「四季俱楽部 ステラ蓼科」は、天然温泉付きでスキー場にも近接することから、今後既存直営2施設とともに信州エリアへの集客力向上を図る上での核施設となります。

四季リゾーツは、2001年の創業以来、高品質の企業保養所を経営受託あるいは賃借し、「365日いつでも1泊朝食付きで5,250円」をコンセプトとする「四季俱楽部」シリーズとして、企業保養所兼一般利用者向けの泊食分離型ホテルを展開しています。これまでの直営施設（全22施設・243室）の客室稼働率は年平均約80%、リピート率も50%超で、予約希望は一日平均1,000件を超えています。

加えて、2005年12月から既存旅館等との提携を開始。提携先は「四季俱楽部」の運営手法（※）を一部取り込むことで、収益の向上を図っています。

（※）食事を部屋出しではなくレストランで提供したり、布団敷きをセルフ化するなどし、1泊朝食付き5,250円で部屋を提供する

今回の施設拡大に伴い、「四季俱楽部」シリーズは、直営施設数が24、提携施設数が国内81・海外3となります。四季リゾーツでは、今後も需要旺盛な首都圏における施設の集積を積極的に図ってまいります。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

三菱地所株式会社広報部 TEL 03-3287-5200
株式会社四季リゾーツ TEL 045-222-5977

<新規直営施設：概要>

1. 四季俱楽部 箱根和の香

所在 : 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原
敷地面積 : 4, 367 m²
延床面積 : 1, 678 m²
部屋数 : 12室 (和室10・洋室2。全室トイレ付。客室を含め喫煙室以外は全て禁煙。)
付帯施設 : 温泉大浴場 (男女各1)、レストラン
予約開始 : 2008年3月1日
開業 : 2008年4月12日



2. 四季俱楽部 ステラ蓼科

所在 : 長野県茅野市北山
敷地面積 : 38, 957 m²
延床面積 : 3, 662 m²
部屋数 : 16室 (和室4・洋室4・和洋室8。全室トイレ付。)
付帯施設 : 温泉大浴場・露天風呂 (男女各1)、レストラン、会議室
予約開始 : 2008年3月1日
開業 : 2008年4月26日



(ご参考)

●「株式会社 四季リゾーツ」概要

- ・設立年月日：2001年2月14日
- ・資本：85百万円
- ・本店所在地：東京都千代田区大手町1-6-1
- ・取締役社長：山中直樹（社内ベンチャー事業提案者）

●「株四季リゾーツ」のビジネスモデル概要

○保養所所有者の経費を大幅に削減

これまで、保養所のリストラとして行われてきた取組みは、施設の運営管理のアウトソース、あるいは保養所そのものの縮小・閉鎖が殆どでした。しかし、運営管理のアウトソースの場合、保養所設備の修繕費や水道光熱費を始めとする運営に係るランニングコストは全て所有者負担のままであり、大幅な経費削減効果は見込めませんでした。

「株四季リゾーツ」では施設の経営全般を受託した上で、修繕費等のランニングコストを負担することにより、所有者は経費を大幅に削減することが可能となります。

このスキームをベースとした試算では、箱根・軽井沢等の首都圏主要リゾート地にある平成元年以降に竣工した比較的新しい平均的規模の保養所であれば、所有者の資金支出は殆ど「ゼロ」にすることが可能です。

○保養所を一般旅行者向けに営業しつつ福利厚生機能も確保

「株四季リゾーツ」は、保養所を所有する企業等から施設の経営を受託し、一般の旅行者に対しても一部開放するとともに、保養所オーナーの構成員には施設部屋数の一定割合（繁忙期7割・閑散期5割）の利用優先権を与えることで、福利厚生機能も確保しています。

○既存旅館との提携

提携した旅館は客室の一部を四季リゾーツに提供。お客様は四季リゾーツの予約センターを通じて、それらの客室を1泊朝食付5,250円の四季俱楽部プランで宿泊することが可能となります。

既存旅館は、それにより稼働率の向上を図るとともに、従前のオペレーションを四季俱楽部の運営システムに一部変更することでコスト削減を図ります。また、四季リゾーツは現在の直営施設に加えて、提携施設を増やすことで、四季俱楽部に対する旺盛な需要に応えます。

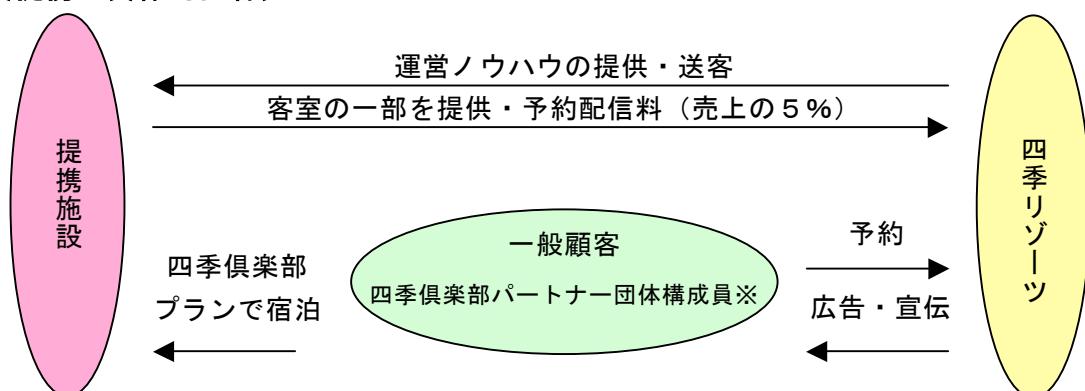
○提携施設の貴賓室・スイートルームを活用したプレミアムプラン

提携施設において稼働が低い貴賓室・スイートルームを四季俱楽部を通じ1泊朝食付10,500円で提供。提携施設は、それにより稼働を高め、空室による逸失利益の減少を図ることができます。

○既存シティホテルとの提携

提携した既存のシティホテルは、客室の一部を四季リゾーツに提供。新たに「四季俱楽部シティセレクション」として、お客様にオールシーズンワンプライスで提供していきます。

【提携の具体的な内容】



※四季俱楽部パートナー団体構成員とは、四季俱楽部が運営する保養所の所有団体および四季俱楽部を保養所として活用する団体の構成員を指し、現在約340万人。

●四季俱楽部シリーズの開業（提携）年月

【直営】		
・四季俱楽部「フォレスト箱根」	2001年5月	(17室)
・四季俱楽部「箱根旬香」	2001年5月	(11室)
・四季俱楽部「テルマーレ湯河原」	2002年10月	(13室)
・四季俱楽部「強羅彩香」	2003年4月	(18室)
・四季俱楽部「ヴィラ箱根80」	2003年4月	(12室)
・四季俱楽部「アイソネット草津」	2003年4月	(6室)
・四季俱楽部「強羅スタイル」	2004年2月	(7室)
・四季俱楽部「アルブル伊豆」	2004年5月	(9室)
・四季俱楽部「シェモア仙石」	2005年4月	(13室)
・四季俱楽部「ハケ岳エレガンス」	2005年4月	(11室)
・四季俱楽部「コンフォート裏磐梯」	2005年4月	(10室)
・四季俱楽部「エスプラート伊豆高原」	2005年10月	(6室)
・四季俱楽部「軽井沢東昇荘」	2005年10月	(6室)
・四季俱楽部「伊勢志摩ストラーダ」	2006年3月	(10室)
・四季俱楽部「花の香伊豆高原」	2006年4月	(20室)
・四季俱楽部「ベルフォーレ那須」	2007年4月	(22室)
・四季俱楽部「箱根星の家」	2007年6月	(6室)
・四季俱楽部「プレーゴ葉山」	2007年7月	(12室)
・四季俱楽部「定山渓プライム」	2007年8月	(5室)
・四季俱楽部「ゆの香湯布院」	2007年8月	(8室)
・四季俱楽部「蓼科エトワール」	2007年8月	(9室)
・四季俱楽部「箱根アルパインハウス」	2007年12月	(12室)
・四季俱楽部「箱根和の香」	2008年4月	(12室)
・四季俱楽部「ステラ蓼科」	2008年4月	(16室)
【提携／北海道】		
・「登別万世閣」	2007年4月	(5室 (全客室 200))
・「洞爺湖万世閣」	2007年4月	(5室 (全客室 246))
・「定山渓万世閣 ホテルミリオーネ」	2007年4月	(5室 (全客室 312))
・「ラマダホテル札幌」	2007年4月	(5室 (全客室 178))
・「阿寒の森ホテル 花ゆう香」	2007年7月	(2室 (全客室 95))
・「サロマ湖鶴雅リゾート」	2007年7月	(2室 (全客室 70))
・「北天の丘 あばしり湖鶴雅リゾート」	2007年7月	(2室 (全客室 80))
・「笹井ホテル」	2007年7月	(2室 (全客室 117))
・「御園ホテル」	2007年7月	(2室 (全客室 102))
・「マウントビューホテル」	2007年7月	(3室 (全客室 97))
【提携／東北】		
・「まかど温泉富士屋ホテル」	2007年3月	(5室 (全客室 73))
・「愛真館」	2007年6月	(5室 (全客室 98))
・「駒ヶ岳温泉」	2007年3月	(3室 (全客室 9))
・「ホテル鹿角ゆとり館」	2007年3月	(5室 (全客室 92))
・「ホテルリッチ＆ガーデン酒田」	2007年1月	(5室 (全客室 124))
・「猪苗代四季の里」	2006年12月	(5室 (全客室 24))
・「羽鳥湖リゾートレジーナの森」	2007年12月	(4室 (全客室 59))
・「紅葉館 きらくや」	2007年1月	(2室 (全客室 27))
【提携／関東・甲信越】		
・「ホテルサンシャイン鬼怒川」	2006年12月	(5室 (全客室 134))
・「旅館 上会津屋」	2007年3月	(3室 (全客室 18))
・「ひがきホテル」	2006年8月	(9室 (全客室 84))
・「四季の湯（ときのゆ）温泉 ヘリティジ・リゾート」	2007年3月	(5室 (全客室 250))
・「いこいの村 ヘリティジ美の山」	2007年3月	(5室 (全客室 28))
・「花のホテル長瀬ビューテラス 本館」	2007年7月	(5室 (全客室 32))
・「花のホテル長瀬ビューテラス コテージ」	2007年7月	(2室 (全客室 8))

- ・「文化北竜館」
- ・「文化軽井沢山荘」
- ・「ホテル星川館」
- ・「ホテル古柏園」
- ・「フィットリゾートクラブ」
- ・「白馬西洋館扇屋」
- ・「ホテルモンターニュ松本」
- ・「丸池観光ホテル」
- ・「東京ガーデンパレス」
〈四季俱楽部シティセレクション〉
- ・「ホテル糸魚川」
- ・「N A S P A ニューオータニ」

【提携／北陸】

- ・「ホテルよしの」

【提携／中部・東海】

- ・「ホテルパーク」
- ・「ホテル積翠園」
- ・「和のリゾート はづ」
- ・「離れのお宿 松風苑」

【提携／近畿】

- ・「ホテルオーパス京都四条」
- ・「ニューオーサカホテル心斎橋」
- ・「箕面観光ホテル」
- ・「ホテルマーレ南千里」
- ・「ホテルブルーきのさき」
- ・「一乃湯ホテル」
- ・「ホテルベルヴェデーレ」
- ・「ホテル琴の滝荘」
- ・「勝浦観光ホテル」
- ・「花いろどりの宿花游」

【提携／中国】

- ・「ホテル清風荘」
- ・「ホテル一畠」
- ・「森のホテルロシュフォール」
- ・「苦田温泉 乃利武」
- ・「ゆのごう 美春閣」
- ・「鷺羽山下電ホテル」
- ・「ホテルフレックス」
- ・「湯本ハイランドホテルふじ」

【提携／四国】

- ・「ホテル川六エルステージ」
- ・「ホテルサンシャイン徳島」
- ・「道後グランドホテル」
- ・「土佐御苑」
- ・「オーキドホテル」
- ・「足摺国際ホテル」

【提携／九州・沖縄】

- ・「ホテルサンライン福岡」
- ・「泰泉閣」
- ・「武雄温泉ハイツ」
- ・「ホテル華翠苑」
- ・「ホテル長崎」
- ・「長崎温泉 やすらぎ伊王島」
- ・「富貴屋」
- ・「アーデンホテル阿蘇」
- ・「ホテルグリーンピア南阿蘇」

- | | |
|----------|----------------|
| 2007年1月 | (5室 (全客室 54)) |
| 2007年2月 | (5室 (全客室 18)) |
| 2007年7月 | (3室 (全客室 53)) |
| 2006年2月 | (5室 (全客室 41)) |
| 2007年1月 | (5室 (全客室 201)) |
| 2007年12月 | (5室 (全客室 27)) |
| 2007年12月 | (5室 (全客室 72)) |
| 2008年1月 | (5室 (全客室 74)) |
| 2006年7月 | (5室 (全客室 213)) |
| 2007年4月 | (5室 (全客室 69)) |
| 2007年5月 | (5室 (全客室 232)) |

2007年5月 (5室 (全客室 44))

- | | |
|----------|---------------|
| 2006年12月 | (5室 (全客室 77)) |
| 2007年3月 | (2室 (全客室 12)) |
| 2006年12月 | (5室 (全客室 44)) |
| 2006年12月 | (2室 (全客室 13)) |

- | | |
|----------|----------------|
| 2006年12月 | (5室 (全客室 138)) |
| 2006年12月 | (5室 (全客室 119)) |
| 2006年12月 | (5室 (全客室 199)) |
| 2007年2月 | (5室 (全客室 131)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 85)) |
| 2007年4月 | (5室 (全客室 46)) |
| 2007年4月 | (2室 (全客室 44)) |
| 2007年4月 | (4室 (全客室 14)) |
| 2006年12月 | (5室 (全客室 54)) |
| 2007年1月 | (5室 (全客室 41)) |

- | | |
|----------|----------------|
| 2007年5月 | (5室 (全客室 65)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 142)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 54)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 58)) |
| 2006年12月 | (5室 (全客室 87)) |
| 2006年12月 | (5室 (全客室 113)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 65)) |
| 2007年5月 | (5室 (全客室 49)) |

- | | |
|----------|----------------|
| 2006年8月 | (5室 (全客室 252)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 100)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 67)) |
| 2006年10月 | (5室 (全客室 95)) |
| 2006年12月 | (5室 (全客室 81)) |
| 2007年3月 | (2室 (全客室 67)) |

- | | |
|---------|----------------|
| 2006年8月 | (5室 (全客室 77)) |
| 2007年4月 | (5室 (全客室 95)) |
| 2006年7月 | (5室 (全客室 29)) |
| 2006年7月 | (5室 (全客室 62)) |
| 2006年8月 | (5室 (全客室 49)) |
| 2006年8月 | (5室 (全客室 122)) |
| 2006年7月 | (5室 (全客室 77)) |
| 2006年8月 | (5室 (全客室 50)) |
| 2006年8月 | (5室 (全客室 58)) |

・「ホテルサンバリー」	2007年4月	(5室(全客室95))
・「ホテルサンバリー アネックス」	2007年4月	(5室(全客室150))
・「九重西鉄ホテル 花山酔」	2007年4月	(3室(全客室32))
・「サンホテルフェニックス」	2007年1月	(5室(全客室296))
・「ホテル北郷フェニックス」	2007年1月	(5室(全客室101))
・「霧島観光ホテル」	2006年8月	(5室(全客室123))
・「東京第一ホテル オキナワグランメールリゾート」	2006年8月	(5室(全客室300))

【提携／海外／台湾】

・「北投中信商務会館」	2007年5月	(10室(全客室95))
・「新店中信商務会館」	2007年5月	(5室(全客室71))
・「中捷冬山河会館」	2007年5月	(10室(全客室39))